

# 中小企業ぎふ

2015

6・7

Vol.637

2015年7月25日発行

～ 立ちあがろう中小企業、日本のために ～



クローズアップ企業

2～3

美濃和紙ブランド  
協同組合  
組合員

「古川紙工株式会社」

会員組合紹介 4～5

中央会の活動 6～7

組合等の活動 8～9

6月の景況レポート 10～11

職員レポート 12

インフォメーション 13～14

暑中見舞広告 15～18



“組合のニーズに応えるパートナー・中央会”

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市藪田南5丁目14番53号 ふれあい福寿会館9階  
TEL 058 - 277-1100(代) FAX 058-273-3930  
URL <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

# クローズアップ企業

## 古川紙工株式会社

【美濃和紙ブランド協同組合・組合員】



《企業概要》 岐阜県美濃市御手洗23番地

古川紙工株式会社 代表取締役社長 古川 慎人

1300年の歴史を持ち、県内地場産業の一つである美濃和紙。昨年11月に「本美濃紙」が世界無形文化遺産に登録され、現在、世界中から注目されています。

この「美濃和紙」をブランド化して、他産地や外国製品との差別化に努め、さらには消費拡大を目指すべく、美濃和紙ブランド協同組合が2007年に設立しました。美濃和紙の生産者や加工業者を取り巻く環境は、和紙消費の減少や外国製品の流入等により厳しい状況が続いています。伝統ある美濃和紙を守り、発展させていくためには、「美濃和紙」ブランドを確立し、その価値を維持していくことが必要不可欠であることから、2008年2月に「地域団体商標」に登録出願し、翌年4月に「美濃和紙」が商標登録されました。組合では、美濃和紙ブランドを適正に維持・管理し、産地振興に向けた取り組みを続けています。

今回は、創業は江戸後期、老舗企業の8代目として紙の新しいカタチを発信している「古川紙工株式会社」を訪問し、古川慎人社長にお話をうかがってきました。

### ◎御社のこれまでの沿革について ご紹介ください。

#### ☞ 古川社長

当社は、江戸末期の天保6年(1835年)に、初代古川幸助が美濃市美濃町で「古川商店」を創業したのがルーツです。創業当初は同市牧谷地区で手すき職人により漉かれた紙を取り扱う問屋としてスタートしました。

その後、100年余り紙を卸す仕事を続けてきましたが、昭和4年に5代目古川幸助が美濃和紙特産の薄い雁皮紙を使用し、鉄筆用謄写版原紙を製造し、全国各地に販売を始めました。この頃が当社が一番成長した時代であったと思います。そして、昭和15年に社名を現在の「古川紙工株式会社」に変更しました。

1970年代に入ると、美濃和紙を主体とした便箋やぼち袋の生産をはじめ、学校教材の印刷や包装、また書道用の商材等の製造販売を始めました。時が経ちバブル期とバブル崩壊後の低迷した時代を過ごす中で、“自分達で出来る事は何か?”、“紙加工で何が出来るのか?”を模索し、15年程前に自社ブランドを立ち上げました。このブランド戦略が現在、当社の主力事業となっています。

平成11年にお客様ニーズを捉える効果も期待して、古い和紙の倉庫を利用した小売店「紙遊」を開店し、同19年にはオンラインショップを開設しました。当社は2019年に設立100周年を迎えます。先人が築いた美濃和紙づくりの文化を未来へ繋ぐため、伝統を重んじたモノ、素材を活かしたモノ、デザイン性に溢れるモノを、様々なカタチでブランドごとに提案しています。



古川慎人社長

### ◎御社の特徴や方針を 教えてください。

#### ☞ 古川社長

当社は、創業より今日まで永きに亘り美濃和紙の商いに従事してきました。事業内容は、紙製品の企画・デザイン、製造加工、そして販売(営業・小売)です。そのため、社内も概ね3部門に分かれており、相互に連携を図りながら業務を行っています。営業部門がお客様ニーズを掘み、企画・デザイン部門で具体化、製造部門が商品化していく構成です。

私は、美濃和紙や伝統工芸というキーワードだけでお客様に商品を購入してもらおうのは決して良い事ではないと思っています。お客様ニーズを把握し、素材やデザイン、質感、性別や年齢といった視点からターゲットを明確にした販売戦略を立て、そしてお客様にアプローチしていく。これが当社の特徴の一つ「ブランド戦略」です。

当社では、美濃和紙や伝統工芸を背景に置きながらしっかりとしたコンセプトを持って商品開発を行っています。美濃和紙を使った嗜好品や雑貨をお客様に提供していますが、現代社会はニーズが多様化しており、様々な方々に和紙製品や紙製品を利用してもらいたいとの想いから、多数のブランドを展開しています。私が社長に就任した当時はOEM商品が7、8割で自社ブランドは2、3割でしたが、今は逆転して自社ブランドの比重が大きくなっています。

### ◎組合に期待することは何ですか？

#### ☞ 古川社長

私は組合の理事を務めているので、機会があれば自分の意見を発言しています。当組合の事業は、地域団体商標「美濃和紙」の維持管理です。商標登録をして美濃和紙に

関わる方々が協力してやることは大事なことです。一方、地域ブランドとしてどう発展させていくかがポイントだとも思っています。私は、ブランドは他と差別化を図るため、入口を狭くしてその定義を突き詰めた方が良いと思っていますが、世の中にはみんなが使える間口の広いブランドもあります。ブランドの定義を厳しくすると洗練されますが、漏れる人が出てきます。逆に緩いと商標を使っているだけみたいな感じとなり、ブランド価値が低下します。どちらが正解ということはありませんが、非常に難しい問題です。

私も組合にお世話になってから知り合った仲間と補助事業に取り組み、海外の展示会に出展するなど、様々な経験をさせてもらいました。また、業界の情報交換の場や横

の繋がりの構築など、多くのメリットを与えてもらっています。今後も組合活動を充実させ、組合で出来る事を考えていきたいと思っています。



従業員にカタログ説明

## ◎経営をしていく上で大切にしていることを教えてください。

☞ 古川社長

古川家は200年近くの歴史があり私で8代目ですが、伝統的に質素で家を残していくという教えがあります。私は婿養子として社業を継がせてもらいましたが、客観的な視点で会社を見ることができたことは非常に良かったと思っています。

家業と事業は違います。ビジネスは自分がどんな目標を立てるかによってやるかが違ってきます。目標設定に対する経営戦略があって、日々の業務が決まります。お客様ニーズをどう集め、付加価値をどう与えるか。ニーズがあるからこそその商品であり、そのニーズが汲み取れないなら市場から淘汰されるのは仕方ないと思います。美濃和紙や古い会社というのは存在価値があったからこそ今でも残っているのであって、故にチャンスはあるし、期待もされていると思っています。

私は社員の成長が企業の成長だと考えています。社員

が色々な挑戦や経験をする文化を会社内に根付かせることで幹の太い企業になると思います。10年後、若いリーダーが責任を持って働ける職場にするために社員とともに日々仕事に励んでいます。

## ◎最後に御社の今後の展望、抱負をお聞かせください。

☞ 古川社長

私は、美濃和紙の伝統文化の恩恵を受けながら色々な事がしたいし、沢山の人の携わって欲しいと思っています。繰り返しになりますが、「伝統工芸=古い」だけでは今の時代は生き残れません。故に当社では今後も人材育成とルール・明文化に力を入れていきます。

最後になりましたが、当社はブランドを「お客様と私どもの約束(マニフェスト)」と捉え、コンセプト、デザイン、製品、サービスに至るまで、全てにおいてこだわりを持ち、様々なニーズにお応えすべく、今後も提案し続けていきます。時代は変わり、手紙はメールに、本は電子書籍に変わろうとしています。紙の存在がどんどん薄らぎ、世の中がデジタルに移行していく中、いま大切なものは、人と人の繋がりや日本人ならではの感性です。当社は、紙を通してこの大切なものを繋いでいきたいと考えます。“紙のチカラ”を信じて、紙でなければできないこと、紙の新しいカタチを美濃和紙というツールを使いながら、美濃和紙の良さをこれからも国内外に発信していきます。



和紙の店「紙遊」

### 【組合概要】

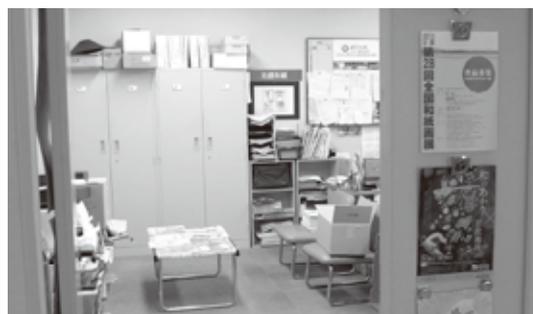
美濃和紙ブランド協同組合

理事長 澤村温也 (MOLZA(株)・代表取締役社長)

〒501-3788 岐阜県美濃市藤生1851番地の3

組合員数：42社

主な事業：和紙及び和紙製品に関する商標の維持管理  
和紙及び和紙製品の共同販売及び販売促進



# 組合紹介

## こんな活動をしています！

本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を行っていますので、皆様の仲間を紹介します。



### 岐阜県金型工業組合

- 理事長 黒田 隆
- 組合員数 30人
- 設立年月 昭和45年8月
- 住所 岐阜市柳津町北塚4丁目85番地
- TEL 058-387-2096
- URL <http://www.gifu-kanagata.jp/index.htm>

### ◆組合の歴史・活動



黒田隆理事長

きました。

当組合の主事業は、情報提供事業と指導教育関係事業です。情報伝達は組合事業の至上任務であるとの認識に立ち、中央会をはじめとする関係団体等と連携を取りながら、様々な分野の情報を組合員に提供しています。金型新聞の配布、優良図書等の紹介、関係機関からの技術等の情報提供が中心です。また、残念ながら現在は諸事情により発行を終了しましたが、業界誌「金型」は組合発足から約35年以上にわたり発行してきました。誌面には組合員ニュースをはじめ、金型生産量や技術情報、景況動向、賃金事情など多彩な記事が網羅され、中央会が情報化促進事業として実施した「組合会報コンクール」の優秀賞も受賞しました。

指導教育関係事業では、各種セミナーの開催や先進地視察研修会等を実施し、人材の育成に努めています。過去には多数の補助事業等を実施しました。その中でも平成15年から3年計画で「中小企業人材確保推進事業」に取り組み、人材確保と定着、雇用管理に関する事業を実施しました。組合員の協力もあり、一定の成果を上げることが出来ました。当業界には新卒者、若年者の採用が難しい、また就職しても途中で辞めてしまうといった慢性的な課題を抱える中で、経営者は従業員に愛情を注ぎ、社員教育に努めているため、組合ではこうした期待に少しでも応えられるよう、組合員企業で働く従業員のニーズを聞き、技術研修会や講演会等を企画しています。

その他、福利厚生事業にも力を入れています。組合員間の交流はもちろんですが、従業員同士の親睦や健康面なども考慮して、企業対抗のソフトボール大会を開催しており、近

当組合は、あらゆる製品製造の基盤産業である金型の近代化と技術の向上を図り、業界の振興・発展に努め、日本産業の興隆に寄与することを目的として、昭和45年に設立しました。以降、技術の向上と発展、組合と組合員の活性化のため、幅広い活動と事業を展開して

年は女性社員も増えていることから、ソフトバレーも種目に追加するなど、今では2~3百人が参加する活発な活動となっています。

### ◆組合が目指す方向性とは

当組合は、行政や中央会をはじめ、様々な外部の機関・団体等の支援や協力を得て、現在があります。平成18年7月には、文部科学省の事業により岐阜大学内に「金型創成技術研究センター」が設立されました。創造的かつ意欲ある若手技術者を育成する知の拠点として有効に活用しています。

また、当組合では組合員企業の協力を得て、大垣工業高校をはじめ、県内の工業高校等で行われる授業への協力やインターンシップを行っています。若者の人材確保に苦慮している組合員ですが、学生に金型産業やものづくりの魅力を伝えるきっかけとなり、就職に至ったケースも幾つか報告されています。

海外との連携・協力も進めています。平成24年には韓国の大邱慶北金型工業協同組合と交流協力協約書を締結し、人的交流や情報交換等を行っています。さらに、昨年9月には当組合と韓国光州広域市教育庁及び韓国金型産業振興会と「グローバル現場学習」事業の覚書を締結しました。これに基づき昨年9月末から3ヵ月に亘り、韓国・光州市の工業高校3校の生徒15人を受け入れるインターンシップに取り組み、今年は第2回目となります。

その他にも、岐阜県プラスチック工業組合との交流会の開催など、当組合は地道に活動を続けています。

黒田理事長は「組合役員は、非常に協力的で様々な企画やアイデアを提供してくれるし、組合員も組合事業に積極的なので心強い。また、行政、岐阜大学との連携をはじめ、地域の高校とのパイプを傘下の企業が持てるようにしたい。そこで、来年12月に『高校生金型コンテスト(仮称)』を開催したいと思っている。全国初の取り組みだと認識しており、各方面には協力をお願いしているが、好意的な反応をいただいている。一部の高校の授業で金型製作に取り組んでいる経緯もあって、そこで培った技術を披露する場を提供したいと考えて企画した。これがきっかけとなり高校生がものづくりに興味を持ち、

地元の金型企業を知ってもらう機会になれば良い。中央会からの支援をお願いしたい」と今後の展望を述べられました。



県プラスチック(工組)と合同先進地視察

## 岐阜県鋳物工業協同組合

- 理事 長 丹羽 龍
- 組合員数 25人
- 設立年月 昭和25年4月
- 住 所 岐阜市朝日町6番地の2
- T E L 058-263-9307
- U R L <http://www.chuokai-gifu.or.jp/imonon/index.html>

### ◆組合の歴史・活動



丹羽理事長(右)と浅野事務局長(左)

当組合は、県内の鋳物製造業者が集まり、鋳物生産に必要な銑鉄の共同購買や資材の斡旋、鋳物製品の共同検査などを行う組合として、昭和25年に組織化しました。今年で設立

65年を迎えた歴史ある組合です。

設立当初より共同購買事業が組合事業の中核を担ってきましたが、共同購買してきた銑鉄やその他資材の需要が低くなり、取扱量が年々減少してきたこともあって定款変更を行い、「鋳物生産により排出された鋳造廃棄物処理に係る共同処理事業の斡旋」を新たな事業として追加しました。

近年、産業廃棄物の不法投棄が問題となる中で、排出事業者である組合員は、鋳造廃棄物の安全・適正・確実な処理が求められています。鋳造廃棄物処理への需要は高く、組合で産業廃棄物処分業者に委託することで処理業務を一括し、鋳物生産により排出される鋳造廃棄物処理の費用を抑えています。

さらに、組合の安全・環境委員会が中心となり、鋳造廃棄物の適正処理を担保するため、原則年1回、処理業者及び処理施設の現況確認を行っています。産業廃棄物処理について、鋳造業を営む上で避けて通れない排出者責任を負わされているという現実を認識しながら、組合員はこの事業に取り組んでいます。

また、当組合では技能検定にも力を入れています。組合員の技術向上のため、技能検定に挑戦するよう働きかけており、鋳造技術向上に向けた研修会を開催するなど、合格率が上がるよう努めています。研修会等の開催にあたっては青年部がサポートしてくれており、大きな

戦力となっています。また、青年部では「ものづくり岐阜テクノフェア」にも出展するなど活発に活動しています。その他、組合ではメール等を利用した情報提供のほか、「岐阜県鋳物たよ里」を発行し、組合員への情報発信に努めています。

### ◆組合が目指す方向性

組合員数がピーク時から半減し、共同経済事業も直接的な利益から間接的な利益へと変化してきています。全国的に見ても、業界全体の企業数の減少に比例して従業員数も減っており、加えて鋳造に関する最新技術等を研究する大学等も少なくなっています。今後は、組合主導による研修会等も受講者が減れば開催も難しくなるため、当業界の全国組織である(一社)日本鋳造協会などの役割が重要になると思います。

当組合では2ヶ月に1回は理事会を開催しています。役員間での意思疎通を図り、上部団体や中央会等から提供される情報を共有し、組合員にいち早く提供するように心掛けています。情報は新鮮であればある程、その利用価値は高くなるため、情報提供は組合の重要な役割の一つだと認識しています。

丹羽理事長は、「円安に伴い海外調達から国内調達に方針を変更する企業が出てきており、大きなチャンス到来と捉えるべきである。但し、円安に振れ過ぎるのも原材料費の高騰や電気料金の値上げ等、収益悪化につながる要素にもなる。安定した品質や確実な納期対応など、常にお客様との共存共栄を考える国内鋳造業の価値を再認識してもらい、『やはり国内調達が一番』と強くアピールする経営が必要ではないか。当組合では、今後も鋳造廃棄物処理に係る共同処理事業を中心に、“情報発信”と“人材育成”について力を入れていきたい。当業界は人手不足という問題を抱えているが、青年部活動をサポートし、次代の組合運営を担う経営者を育て、若い人達が集える業界にしていきたいと考えている。」と今後の抱負を話しました。



造型後の大事な工程 [ 塗型作業 ]

## 平成27年度第60回通常総会を開催

中央会は、6月10日(水)に『第60回通常総会』を岐阜都ホテルで開催した。

総会には、中部経済産業局の正木朗産業部長をはじめ多数の来賓と会員、合わせて約150人が出席した。

開会にあたり、辻正会長は「政府も中小企業が振興しないと日本が沈没してしまうということを理解し始めた。省エネ関係の補助金も800億円の予算措置があったという話を聞いた。政府は、中小企業のことを真剣に考え、支援を実施している。岐阜県の中小企業は7割が赤字である。これをせめて5割が黒字という状態にまで持って行かないと行政が立ち行かなくなるのではないかと心配している。中央会としても、職員一同尽力しますので、これからもご支援賜り、ご協力をお願いしたい」とあいさつした。

次いで、来賓を代表して中部経済産業局の正木朗産業部長、岐阜県議会の篠田徹企画経済委員長、県の郷敦商工労働部長から祝辞が述べられ、引き続き議案の審議に入った。

議案審議では、平成26年度事業報告書及び収支決算書等の各決算関係議案をはじめ、平成27年度事業計画案及び収支予算案など全7議案を審議し、いずれも原案どおり承認された。

また、総会後には懇親会を開催し、会員ら約100名が参加して相互の親睦を図った。



スクリーンを使って議案説明

### ～来賓あいさつの要旨～

#### 【中部経済産業局 産業部長 正木 朗】

安倍内閣では、三本の矢により政策を一体的に推進しており、経済の好循環の芽が生まれている。設備投資を見ても、平成25年度の国民経済計算によると前年度から4.9%増となるなど、日本の経済は確実に回復に向かっていると思われるが、一方で多くの中小規模事業者は、円安に伴う原材料価格の上昇、電力価格の値上げによりコスト増に苦しんでいる。政府としても、中小規模事業者の活性化を支援するため、革新的なものづくり、サービスの創出を支援する政策を拡充する。経営基盤を強化するためにも、中央会が組合相互の結束をさらに強め、経営基盤の強化、稼ぐ力の強化をして、経済の好循環に尽力、協力して欲しい。

#### 【岐阜県議会 企画経済委員長 篠田 徹(足立議長 祝辞代読)】

地方創生元年といわれる本年は、全国の各自治体において、人口減少社会に対する本格的な改革が進められている。岐阜県においても、人が留まる環境を作る、人が流れてくる仕組みを作るべく、明確なビジョンの下での政策の実施が求められている。中小企業が大半を占める本県において、地域経済を支えているのは中小企業の方々である。中小、零細企業との連携による経営安定を通じて、業界全体の発展を担う中央会の役割は今後ますます重要になる。中央会には今後も中小企業の方を強く支えて頂きたい。県議会としても県内産業の更なる発展のために努力する。

#### 【岐阜県 商工労働部長 郷 敦】

中央会は、経済のグローバル化、人口減少等の社会経済構造の変化といった中小企業を取り巻く変化を的確に見据え、「組合ニーズに応えるパートナー・中央会」をスローガンに多岐にわたる事業に積極的に取り組んでいる。県としても成長雇用戦略に基づき、県内の産業経済の発展、雇用の拡大を目指している。社長や後藤常任理事に参加していただいている「ぎふ創生県民会議」において、清流の国ぎふ創生総合戦略を策定した。県民が安心して暮らせ、地方に魅力を感じ、誇りを持つことのできる岐阜県づくりを推進していきたいと考えている。今後も県経済の活性化、中小企業の発展のために力添えを賜りたい。

### ～新たに選出された役員のご紹介(敬称略・順不同)～

役名	氏名	所属団体	役名	氏名	所属団体
副会長	傍島 茂夫	岐阜県可児工業団地協同組合	理事	大山 龍彦	高山建設業協同組合
常任理事	井上 豊秋	岐阜県砂利協同組合	理事	河合 保孝	大垣市鉄工協同組合
常任理事	永井 康貴	岐阜土木協同組合	理事	酒井 宏尚	協同組合土岐美濃焼卸センター
常任理事	吉田 芳治	岐阜県銘木協同組合	理事	友松 幹雄	サムソンビューティチェーン協同組合
常任理事	森 輝廣	岐阜県電気工業工業組合	監事	瀬上 達弥	岐阜県電器商業組合

## ◆中央会創立60周年記念式典のご案内◆

中央会では、平成27年11月10日(火)午後2時より、ぎふ清流文化プラザ(旧未来会館)において、創立60周年記念式典を開催します。会員各位におかれましては、是非ご参加をお願い致します。

## 県建設関連業団体部会が定会を開催し、部会長に荒川氏を選出

岐阜県建設関連業団体部会は、6月22日(月)にふれあい福寿会館で「第38回定会」を開催し、来賓や部会員ら15名が出席した。

開会にあたり、杉浦部会長より部会長職を退任する報告がなされ、次に来賓を代表して部会顧問を務める猫田県議から祝辞が述べられ、県土整備の状況などが報告された。

続いて、杉浦部会長が議長を務めて議案審議を行い、上程された議案は全て原案どおり可決・決定した。また、任期満了に伴う役員改選では、新たな部会長に荒川晶一副部会長(岐阜県管設備工業協同組合・理事長)を選出した。

荒川新部会長は、就任にあたり「若輩者ですが、会員の皆様の協力をいただきながら、部会長として精一杯頑張りたい」と挨拶した。



第38回定会で議案審議

## 青年中央会が「第41回通常総会」を開催

青年中央会は、5月19日(火)に『第41回通常総会』をホテルパークで開催した。

総会では、平成26年度事業報告や収支決算、また、平成27年度事業計画や収支予算などについて審議した。事業報告の中で、今年1月に開催した創立40周年記念式典事業について詳細な説明を行うなど、いずれの議案も原案どおり可決・承認された。

今年度は「Next Stage～共に進もう 次なる時代へ～」を新たなキャッチフレーズに事業を行うこととし、林会長は「今後は50周年に向けて、気持ちを新たに、会員組合青年部がより連携を深めるためにも各種の事業活動を展開していきたい」と抱負を述べた。

また、総会後に開催した懇親会では、組合青年部を卒業する松浦副会長が「青年中央会の活動を通じて人脈が広がったことが一番大きかった。今後も青中に恩返しができる機会があれば是非していきたいし、新しく青中メンバーとなる人達は連携の輪を広げていって欲しい」とメッセージを残し、懇親会を締めくくった。



第41回通常総会で議案審議

## 中央会レディースクラブが「第16回通常総会・セミナー」を開催

中央会レディースクラブは、第16回通常総会を6月5日(金)に岐阜都ホテルにおいて開催した。

総会の開会にあたり、加藤智子会長より「本県ではアベノミクスの恩恵は感じられない。日銀の名古屋支店長から『設備投資と住宅投資が良好であることや金融緩和が続くことが想定されるため、景気は上昇していくだろう』との見解を伺った。今、地方創生がクローズアップされているので、地方から活性化して国を元気にしていきましょう」との挨拶があった。

続いて議案審議に入り、平成26年度事業報告・収支決算、平成27年度事業計画・収支予算案等について審議され、原案のとおり可決・承認された。

また、同日には株式会社印傳屋上原勇七の上原重樹社長を講師に招き、『創業400年、甲州印傳の老舗企業に学ぶ ～時代を生き抜く力～』をテーマに中央会と共催して「女性経営者等支援セミナー」を開催した。

上原社長は、「甲州印傳を考案した創業者より一子相伝によって受け継がれてきた伝統は大変意義がある。伝統だけに頼らず、常に時代と向き合い、企業自身が変化し続けること(革新の連続)は、その時代の人々の評価に繋がっていく」と説明し、400年を超えて永続してきた老舗企業の秘訣を語った。

また、「毎週1回、1年間を費やし、専門家を交えて経営者と従業員双方の意見を取り入れて企業理念を作り上げたことで、従業員の会社に対する思い入れの深さを知ると共に、従業員の愛社精神が深まった」と紹介したほか、甲州印傳の商品は永年使っていただくためにクレーム処理に誠意を持って対応していると説明するなど、出席者は老舗企業の取り組みを熱心に聴講した。



総会で挨拶する加藤会長



総会後に開催したセミナー

# 組合等の活動

## 県建設業広域BCMに認定

●岐阜県解体・建廃事業協同組合(山下 誠理事長)

岐阜県解体・建廃事業協同組合が「岐阜県建設業広域BCM(事業継続マネジメント)」の認定を受け、認定書の授与式が5月13日に県庁で行われた。

県では、建設業の事業継続力を高め、本県の防災力の向上を図るために、建設業分野において個々の企業ではなく、県と災害応援協定を締結する団体が取り組む「県建設業広域BCM認定制度」を昨年4月に創設しており、(一社)岐阜県建設業協会が同年7月に第1号として認定されたのに続き、今回、同組合を含む2団体が新たに認定された。

山下理事長は「県建設業広域BCMに認定されたことは大変名誉なこと。組合として会員企業のBCP策定の促進や訓練の実施などを積極的に進めていきたい」と喜びを語った。



県建設業広域BCMの認定書

## ディスプレイ業界の全国大会を大垣市で開催

●岐阜県イベントディスプレイ業協同組合(橋川寛治理事長)

各種イベントでの展示や装飾等を扱う事業者や組合等で組織する(一社)日本ディスプレイ業団体連合会の全国大会が5月28日(木)に大垣市の大垣フォーラムホテルで開催され、全国各地から約210人が出席した。

47回目を数えた今回は、岐阜県イベントディスプレイ業協同組合がホスト役となり、式典や交流会のほか、西濃地方の名所を巡るツアーやゴルフといったエクスカーションも企画。大会では『「ディスプレイの力の発揮」に向けて力強く踏み出します』を基本方針とし、重点施策等が発表されたほか、感謝状の贈呈や歴史講演会などが行われた。なお、同連合会には34団体約640事業所が加入し、業界の更なる発展を目指し様々な活動を行っている。

交流会の冒頭、橋川理事長より「本県では初めての開催となる。奥の細道むすびの地大垣市を存分に楽しんで欲しい」と歓迎の挨拶があり、R&B・ソウルシンガーの上田正樹によるコンサートも催されるなど、会場は大いに盛りあがった。



歓迎の挨拶をする橋川理事長

## 各組合が「全国育樹祭」に向け協賛金を寄贈

- 岐阜県素材流通協同組合(伊藤光邦理事長)
- 揖斐建設業協同組合(馬淵和三理事長)
- 森の合板協同組合(井上篤博理事長)

揖斐郡揖斐川町で10月11日に開催される「第39回全国育樹祭」の準備等に役立ててもらおうと県内の3組合が協賛金等を全国育樹祭岐阜県実行委員会に寄贈した。

岐阜県素材流通協同組合は、5月25日に県庁を訪れ、伊藤理事長より県林政部の瀬上部長に協賛金の目録を手渡し、感謝状を受け取った。

また、揖斐建設業協同組合も協賛金を贈り、6月19日に揖斐川町役場で行われた贈呈式では、実行委員会副会長の上手副知事より馬淵理事長に感謝状が手渡された。

森の合板協同組合は、式典会場の設営資材として県産ヒノキ製の合板を寄贈し、6月22日に県庁で行われた贈呈式で、井上理事長から古田知事に目録が贈呈され、感謝状が贈られた。



瀬上林政部長と伊藤理事長(右)

## 「第60回岐阜県寒天品評会 表彰式」を開催

●岐阜県寒天水産工業組合(中嶋一昇理事長)

岐阜県寒天水産工業組合主催の「第60回岐阜県寒天品評会 表彰式」が、5月22日に恵那市山岡町の「山岡駅かてんかん」で行われた。

品評会には10社から100点が出品され、色、形状や強度などが審査され、表彰式では最高賞の農林水産大臣賞をはじめ、水産庁長官賞など入賞者に表彰状が贈呈された。

中嶋理事長は、開会にあたり「この品評会も今年で60回目を迎え、良い寒天づくりに貢献してきた。今後も70回、80回と続けていけるよう、組合員が一丸となって取り組んでいきたい」とあいさつした。

審査長からの審査報告では、「今年も例年と変わらない良い寒天が出品されており、生産者の方々の苦勞が垣間見える」との評価があった。

また、表彰式の最後には、昨年度、組合と岐阜女子大学の健康栄養学科が共同開発した「細寒天入りドレッシング」も披露され、今後の商品化を予定している。



挨拶する中嶋理事長

### 3陶磁器工業(協)が作陶教室を開催

- 泉陶磁器工業協同組合(工藤良治理事長)
- 土岐津陶磁器工業協同組合(中島孝太郎理事長)
- 妻木陶磁器工業協同組合(熊谷一郎理事長)

土岐市の泉・土岐津・妻木の各陶磁器工業協同組合は6月から7月にかけて、地元の幼稚園や小学校において、各組合の青年部や組合員が指導する作陶教室を開催した。

各教室では、園児や児童がランプシェードや犬や猫の置物などを作陶し、組合及び組合員が所有するハイブリット窯(マイクロ波ガス複合炉)を利用して焼成させた。完成した作品は、地元のイベントなどで展示するほか、最終的には10月26日に土岐川河川敷で開かれるイベント「あかりの夕べ」に展示される。

泉陶磁器工業(協)の工藤良治理事長は「青年部がこの活動を通じて、美濃焼の伝統と文化を継承していくことを再確認し、そして地元の子供達に美濃焼に親しんでもらえれば」と感想を話していた。



子供達に教える青年部員

### ◆組合トピックス◆ 本会事業を活用して組合ホームページをリニューアル!

岐阜県プラスチック工業組合は、本会事業の「組合等ブラッシュアップ支援事業」を活用してホームページのリニューアルに取り組みました。

同組合では、ホームページへのアクセス数が減少傾向にあったことから、本会に支援依頼があり、ITにも精通する中小企業診断士の遠藤久志氏が3回に亘って相談・指導を行いました。遠藤氏からは、ホームページに求める役割や機能といった面からどういったコンテンツにするのか、また、伝わりやすいデザインなどについてのアドバイスが行われました。

リニューアルしたホームページは5月よりアップされ、容器や生活用品、自動車部品等、製品毎に取り扱える組合員企業が検索できるほか、組合会報「岐阜県のプラスチック」の閲覧や「組合からのお知らせ」などのコンテンツで構成されており、組合の情報発信ツールとしての役割を果たしています。

ビジネス面で役立つ情報が沢山あります。是非、当組合のホームページ(<http://kenpla-gifu.jp/>)をご覧ください。



リニューアルした組合HP



## 組合ブランド強化支援事業のご案内

- ◎: 近年、組合員の共同事業利用の減少等が目立つ。組合員に喜んで事業を利用してもらうにはどうすればいいの?それとも新たな共同事業の構築を考えるべきだろうか・・・
- Ⓐ: 岐阜県中央会にご相談下さい。組合・専門家・中央会指導員が連携し、事業の活性化・新規構築を図りましょう!

本事業は、県内中小企業組合の事業活性化や新規事業の構築に対し、中央会職員及び専門家が支援を行うもので、組合の価値を高めることを目的とし、組合事業の問題点等の洗い出しや共同事業の活性化策などを考えていきます。なお、派遣する専門家の謝金及び旅費は本会が負担致します。

また、中央会では他にも支援メニューをご用意しておりますので、どんな悩みでもまずは、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先  
岐阜県中小企業団体中央会 指導課  
TEL058-277-1103 E-mail info@chuokai-gifu.or.jp



# 景況レポート

平成27年  
6月末調査  
(前年同月比)

中小企業団体情報連絡員69名  
(うち69名分の集計)の情報連絡  
絡票から

## 〔I〕6月の特色

### ◆景況感DI値マイナス20

～前月比横ばい～

### ◆売上高DI値 前月比11ポイントの改善

～製造業においては前月比31ポイントの改善～

## 〔II〕6月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、好転7、悪化27で、DI値はマイナス20となり、前月のDI値マイナス20に対し、±0で横ばいとなった。

さらに業種別の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、製造業のDI値はマイナス34となり、前月比で2ポイントの改善、非製造業のDI値はマイナス6となり、前月比で3ポイントの悪化となった。

なお、回答のあった69業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、合成繊維物、機械・工具販売、長良川畔旅館、高山旅館、鉄構造物の5業種(前月比-1業種)。

また、「悪化」と回答した業種は19業種(前月比-1業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高DI値はマイナス5で前月比11ポイントの改善、販売価格DI値はマイナス6で前月比7ポイントの悪化、収益状況DI値はマイナス13で前月比3ポイントの改善、資金繰りDI値はマイナス8で前月比1ポイントの改善となり、販売価格以外の調査項目において改善の結果となった。売上高DI

値は2桁の改善となった。

また、製造業では、売上高DI値はマイナス2で前月比31ポイントの改善、収益状況DI値はマイナス14で前月比17ポイントの改善となり、改善幅が大きかった。

コメントを見ると、製造業では、「原材料価格などは高止まり傾向にあり、コスト面で依然厳しい状況になっている。(刃物等金属製品(輸出))」のように、円安による原材料価格等の高止まりを伝えるコメントの一方で、「原油価格の値下がりによる原料価格の引下げ効果により、前年同月比で増収増益を見込む。(プラスチック)」、「若干ではあるが収益状況に改善が見られる。(機械すき和紙)」など、原油価格下落の影響により収益状況に改善が見られるというコメントも寄せられている。

非製造業では、「洗濯機、冷蔵庫、エアコン等の売上が、やや上向きになってきている。(家電機器販売)」、「27年度の宿泊者数は、第一四半期において、対前年110%と堅調に推移している。長良川温泉が日本の温泉百選へ上位連続入賞したことや、長良川鶴飼の重要無形民俗文化財登録、またインバウンドの50%アップなどの諸要因が相乗的に功を奏しているようだ。(長良川畔旅館)」など、プラスの内容が報告された一方で、「当月は約8割の事業所に売上減少が見られた。在庫量の減少と価格低下が要因である。(自動車車体整備)」など、マイナスの内容も報告された。

また、「業界全体の問題として、自動車整備士が不足してきており、今後も整備士不足は更に加速するものと思われる。(中古自動車販売)」など、人材の不足を懸念する声もあった。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加26、減少31でDI値はマイナス5となり、前月のマイナス16に対し、11ポイントの改善となった。

売上高が増加した業種は18業種(前月比+3業種)あり、毛織物、合成繊維織物、縫製(既製服)、機械すき和紙、特殊紙、プラスチック、陶磁器(工業)、メッキ、可児工業団地、機械・工具販売、青果販売、家電機器販売、中古自動車販売、長良川畔旅館、高山旅館、旅行業、理容・美容業、電気工事である。

売上が減少した業種は22業種(前月比-4業種)あった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇15、低下21でDI値はマイナス6となり、前月のプラス1に対し、7ポイントの悪化となった。

販売価格が上昇した業種は11業種(前月比-4業種)あり、牛乳、食肉(国産)、毛織物、家具、鋳物、刃物等金属製品(輸出)、陶磁器産地卸、青果販売、水産物商業、高山旅館、旅行業である。

販売価格が低下した業種は15業種(前月比+1業種)あり、一般機械の区分が多い。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転13、悪化26でDI値はマイナス13となり、前月のマイナス16に対し、3ポイントの改善となった。

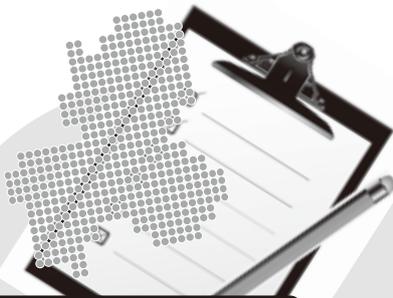
収益状況が好転した業種は9業種(前月比+2業種)あり、合成繊維織物、機械すき和紙、プラスチック、陶磁器(工業)、可児工業団地、機械・工具販売、青果販売、長良川畔旅館、高山旅館である。

収益状況が悪化した業種は18業種(前月比±0業種)となった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転5、悪化13でDI値はマイナス8となり、前月のマイナス9に対し、1ポイントの改善となった。

資金繰りが好転した業種は4業種(前月比+1業種)あり、可児工業団地、機械・工具販売、長良川畔旅館、高山旅館である。

資金繰りが悪化した業種は9業種(前月比±0業種)となった。



# 県内中小企業

(6月末調査)

## 主要業種の景気動向

製 造 業		前年同月比					
区 分	調 査 項 目	売 上 高	販 売 価 格	収 益 状 況	資 金 繰 り	雇 用 人 員	景 況 感
食 料 品	牛 乳	▲	○	△	△	△	△
	食 肉 ( 国 産 )	△	○	▲	▲	△	▲
	菓 子	▲	△	▲	△	▲	△
	米 菓	△	△	△	△	△	△
	製 麵	△	△	△	△	△	△
織 維 ・ 同 製 品	擦 糸	△	△	△	△	△	△
	ニ ッ ト 工 業	△	▲	△	△	△	△
	毛 織 物	○	○	△	△	△	△
	合 成 織 維 織 物	○	△	○	△	△	○
	メ ン ズ ア パ レ ル	▲	△	△	△	△	▲
婦 人 ・ 子 供 服	縫 製 ( 既 製 服 )	○	△	▲	▲	△	▲
	製 材	▲	△	△	△	△	▲
木 材 ・ 木 製 品	銘 木	△	▲	△	▲	△	▲
	家 具	△	○	△	△	△	△
紙 紙 加 工 品	機 械 す き 和 紙	○	△	○	△	△	△
	特 殊 紙	○	△	▲	▲	▲	▲
印 刷	紙 加 工 品	△	△	△	△	△	△
	印 刷	△	△	▲	▲	▲	▲
化 学 ゴ ム	プ ラ ス チ ッ ク	○	△	○	△	△	△
	陶 磁 器 ( 工 業 )	○	△	○	△	△	△
窯 業 ・ 土 石	タ イ ル	▲	▲	△	△	△	▲
	窯 業 原 料	▲	△	▲	△	△	△
	石 灰	▲	△	▲	△	△	▲
	生 コ ン ク リ ー ト	△	△	△	△	△	△
	砂 利 生 産	△	△	△	△	△	△
	砕 石 生 産	△	△	△	△	△	△
鉄 鋼 ・ 金 属	鑄 物	△	○	▲	△	○	▲
	刃 物 等 金 属 製 品 ( 輸 出 )	△	○	△	△	△	△
	刃 物 等 金 属 製 品 ( 内 需 )	△	△	△	△	△	△
	メ ッ キ	○	△	△	△	○	△
一 般 機 械	県 金 属 工 業 団 地	△	△	△	△	△	△
	可 児 工 業 団 地	○	▲	○	○	▲	△
	金 型	▲	▲	▲	△	○	▲
輸 送 用 機 器	△	△	△	△	○	△	

非 製 造 業		前年同月比					
区 分	調 査 項 目	売 上 高	販 売 価 格	収 益 状 況	資 金 繰 り	雇 用 人 員	景 況 感
卸 売 業	電 設 資 材 卸	△	△	△	△	△	△
	陶 磁 器 産 地 卸	△	○	▲	△	△	△
	機 械 ・ 工 具 販 売	○	▲	○	○	△	○
小 売 業	青 果 販 売	○	○	○	△	△	△
	水 産 物 商 業	△	○	△	△	△	△
	家 電 機 器 販 売	○	△	△	△	△	△
	メ ガ ネ 販 売	▲	△	▲	▲	△	▲
	中 古 自 動 車 販 売	○	▲	△	△	▲	△
	石 油 製 品 販 売	▲	▲	△	△	△	△
	共 同 店 舗 ( 飛 騨 )	▲	▲	△	△	△	△
	生 花 販 売	▲	△	△	△	△	△
商 店 街	岐 阜 市 商 店 街	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	大 垣 市 商 店 街	△	△	△	△	△	△
	高 山 市 商 店 街	△	△	△	△	△	△
サ ー ビ ス 業	自 動 車 車 体 整 備	▲	▲	△	△	△	▲
	長 良 川 畔 旅 館	○	△	○	○	△	○
	下 呂 温 泉 旅 館	▲	△	△	△	△	△
	高 山 旅 館	○	○	○	○	△	○
	ク リ ー ニ ン グ	△	△	△	△	△	△
	広 告 美 術	▲	▲	▲	△	▲	▲
	旅 行 業	○	○	△	△	△	△
	理 容 ・ 美 容 業	○	△	△	△	△	△
建 設 業	土 木 ( 岐 阜 地 区 )	▲	▲	▲	△	△	△
	土 木 ( 飛 騨 地 区 )	▲	△	△	△	△	△
	建 築 設 計	▲	▲	▲	▲	△	▲
	鉄 構 造 物	△	△	△	△	△	○
	電 気 工 事	○	△	△	△	△	△
	管 設 備 工 事	△	△	△	△	△	△
	建 築 板 金	▲	△	▲	△	△	▲
	室 内 装 飾	△	△	△	△	△	△
運 輸 業	木 造 建 築	△	△	△	△	△	△
	貨 物 運 送 ( 県 域 )	△	△	△	△	△	△
軽 運 送	△	△	▲	△	△	△	

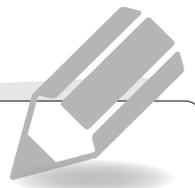
  

凡 例

○ : [増加]、[上昇]、[好転]

△ : [不変]

▲ : [減少]、[下降]、[悪化]



中央会職員が日々の仕事や生活を行う中で感じていることなどを綴る「職員レポート」。第8回は中央会事務局の“旅好き女子”松浦さんに筆を執っていただきました。



## 「言葉を大切に」

国際・情報課 主事 松浦 美和

「はい、誓います!」6月14日、中央会の方々を始め、多くの方に祝福して頂き、結婚式を無事執り行いました。慣れ親しんだ古澤から松浦へ名字も変わり、「松浦さん」と呼ばれてもまだピンと来ませんが、まさか私が結婚する日が来るとは…。結婚式は、あっという間に終わってしまいました。幸せ一杯で思い出深いものとなりました。ハワイへ新婚旅行にも行き、今は新婚生活を満喫しています。

「自分に相応しい人と結婚できますように。」私の趣味であるパワースポット巡りでお願い事をするとき、いつも心の中で呟いていました。容姿や性格の面で自分の理想を高く持つのではなく、自分にとって分相応の人と一緒にいるのが幸せなんだよと、京都の行列のできるお寺に行ったときに和尚さんに教えられたからです。今年、ようやくその願いが叶い、私に相応しい人と結婚することができました。そして、もう一つ、印象に残っている和尚さんの話は「スマホ」です。自分に「素」直に、自分を「磨」き、自分の道を「歩」む。私も常に「スマホ」を忘れないよう持ち歩きたいと思いません。

「結婚したら、中央会での仕事以外にも一つ、夫を支えるという大事な仕事が増えるんだよ。」いつも大変お世話になっている方で、キュービットとなった方に、結婚の報告をした際に頂いた言葉です。結婚前は実家暮らしで、家事をせず、甘えた生活をしていました。結婚後、家事という仕事が増えました。しかし、慣れない家事に毎日バタバタ。家に帰ってから動き放しで、夕飯を食べる時にやっと座れるような状況。おかげで少し痩せました。家事がこんなに大変な仕事とは…。家での充実した生活が活力となり、仕事へのモチベーションとなると思い、夫を支えるため、私なりに頑張っています。共働き夫婦なので、家事も手伝ってくれています。家事の報酬は、「ありがとう」の言葉です。

「女性職員も外に出るようになっただね。」最初の頃、巡回で組合へ訪問させて頂いた際、驚かれたことがありました。今は女性の活躍推進が叫ばれている時代。女性ならではの気遣いと優しさで笑顔で、これからもバリバリ働くつもりです。組合を訪問すると、特に女性の事務局の方とは、女子トークで盛り上がっています。(もちろん、仕事の話もしています!)私は中央会に入って5年目ですが、様々な仕事をさせて頂きました。就職マッチングフェア、情報連絡員、労働事情実態調査、金山駅での商品フェアでは、PRのためにハッピを着て、マスクミ回りもしました。中でも印象深かったのが、中央会の新しい事業を職員提案し、自ら企画、運営した婚活イベントです。企業組合で運営している地元の特産品を使ったお店で、会員の組合員企業の従業員等を対象に開催しました。(決して自分の婚活のために企画したわけではありません!)イベントで成立したカップルがその後結婚し、私がもし企画していなかったら出会っておらず、結婚もしていなかったかもしれないと考えると、開催して良かったなと思います。その後、私も幸せにあやかることができました。

「中央会は組合支援のプロだから頼りにしているよ。」組合の方々には、困ったときに中央会を頼りにしてくれていることを感じます。しかし、私はまだまだ到底プロとは呼べません。組合の方から相談される度、書籍等で調べ、上司、先輩に相談し、一つずつ解決しています。その一つ一つの相談を解決することにより、私の知識も蓄積されていきますので、お困り事がある際は是非ご相談下さい。組合の皆様のお役に立てるよう、さらなる勉強、努力を続けていきます。

「努力は必ず報われる」と言われますが、報われない努力もあります。それでも私は、これからも努力を続けていきたい。努力をする過程が大切だと思うから。これからも、中央会での仕事と家事の両方で努力を続けていきます。皆様から頂く一つひとつの言葉を大切に、時には自分の励みとし、時には自分への反省としながら、中央会の仕事はプロを目指して。家事は頑張り過ぎず、張り切り過ぎず、たまには息抜きしつつ…。



結婚式の模様

## 「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の採択結果並びに公募について

国の平成26年度補正予算で予算措置された「ものづくり・商業・サービス革新補助金」について、平成27年2月13日（金）から同年5月8日（金）まで1次公募を行い、その採択結果が6月19日に発表されました。

この期間に応募申請があった17,128件について、地域採択審査委員会及び全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、7,253件が採択され、本県からは121件が採択されました。

また、現在、平成26年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の2次公募を行っております。

公募期間は、平成27年6月25日（木）から8月5日（水）（当日消印有効）まで。公募要領の注意事項をご確認の上、申請書は作成いただくとともに、必ず郵送にて岐阜県地域事務局宛てに送付をお願い致します。詳しくは、本会ホームページ（中央会からのお知らせ）でご確認ください。

## 平成26年度消費税転嫁対策窓口相談等事業（平成26年度補正予算事業）のご案内

中央会では、昨年度に引き続き、組合並びに中小企業・小規模事業者の方の消費税の円滑な転嫁のために「消費税転嫁対策窓口相談等事業」を実施しています。

消費税転嫁に関する個別相談窓口の設置をはじめ、組合への専門家派遣や転嫁・表示カルテルの組成支援を行っておりますので、是非ご利用ください。

また、講習会の開催も予定しています。後日ご案内致しますので多数のご参加をお願い致します。

### 【日時・会場】

ふれあい福寿会館 14階展望会議室（14:00～16:00）

平成27年8月19日、9月2日、16日

10月7日、21日、11月4日、18日、12月2日、16日

### 【専門家】

今尾会計事務所 所長 税理士 今尾 信一郎 氏

申込方法など詳しくは、中央会HP (<http://www.chuokai-gifu.or.jp/>) をご覧ください。

## 中央会・新規採用及び人事異動等のお知らせ

中央会では、次のとおり事務局職員の採用及び退職、人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

- 採用・異動 （ ）内は旧所属
  - 【政策推進課】桂川沙季（新規採用）
  - 【指導課】加藤翔一郎（新規採用）
  - 【国際・情報課】松浦美和（政策推進課）
  - 【飛騨支所兼務】係長 小林寛司（政策推進課）  
係長 安田真也（政策推進課）
- 退職  
浅野泰至（国際・情報課）

簡単管理 全額非課税 掛金助成

退職金は、国の制度を賢く活用

中退共  
小企業  
退職金  
共済制度

「中退共」で  
検索!

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>



(独) 勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部  
TEL (03) 6907-1234

## 新規高卒者の就職に関する要望

岐阜県高等学校長協会より、新規高等学校卒業者の就職に関する要望がありましたのでお知らせいたします。

「国内外の経済を取り巻く状況は依然先行き不透明な要素が多くあるとともに、大卒者の雇用の影響もありますが、今後とも産業と社会を担う若者の能力・適性等を生かすことのできる職場を広く提供していただきますよう、特段のご理解とご配慮をお願い申し上げます。」

なお、要望書の全文は本会ホームページ（関係機関からのお知らせ）に掲載しております。

～岐阜労働局より～

## 「公正採用選考に係る人権啓発研修会」のご案内

岐阜労働局では、企業等の採用活動において、応募者の適性と能力に基づく公正な採用選考が行われるよう、企業のトップ等を対象とした「公正採用選考に係る人権啓発研修会」を開催します。

今年度は、8月31日（月）に羽島市文化センター・大会議室、9月3日（木）に大垣市情報工房・スイングホール、9月7日（月）にセラトピア土岐・大会議室で開催されます。

受講は無料。申込み方法など詳細は、最寄りのハローワーク又は「岐阜労働局職業対策課（058-263-5650）」までお問い合わせください。

～岐阜県統計課より～

## 平成27年国勢調査にご協力ください

平成27年10月1日に国勢調査が実施されます。国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法という法律に基づき5年毎に実施する、我が国における最も基本的で、重要な統計調査です。

平成27年調査は、紙調査だけでなく、パソコンやスマートフォンからインターネットによる回答ができるようになり、より便利で簡単になります。

国勢調査から得られる様々な統計は、企業活動の活性化及び日本経済の成長のために不可欠な公共データです。平成27年国勢調査にご協力をお願いします。

### <5月21日～31日>

27日 県信用保証協会 理事会（岐阜グランドホテル）

### <6月1日～30日>

3日 （一社）岐阜産業会館 平成27年度評議員会（岐阜産業会館）

4日 岐阜新卒者就職応援本部会議及び若年者雇用問題検討会議（岐阜合同庁舎）

5日 中央会レディースクラブ 総会・セミナー（岐阜都ホテル）

10日 中央会 第60回通常総会（岐阜都ホテル）

11日 岐阜県職業能力開発協会 理事会・通常総会（グランヴェール岐山）

16日 岐阜県職業能力開発協会 第1回連携推進会議（グランヴェール岐山）

19日 高齢・障害・求職者雇用支援機構 雇用支援機構運営協議会（岐阜市文化センター）

23日 （公財）岐阜県国際交流センター 定時評議会（岐阜中日ビル）

26日 岐阜県研究開発財団 定時評議員会（テクノプラザ）

29日 都道府県中央会事務局代表者会議（全国中央会）

岐阜県産業経済振興センター 定時評議会（ふれあい福寿会館）

30日 全国中央会 正副会長会議・理事会・通常総会（ANAインターコンチネンタルホテル東京）

### <7月1日～20日>

3日 正副会長会（後楽荘）

6日 岐阜県地方最低賃金審議会（岐阜合同庁舎）

18日 みんなの森 ぎふメディアコスモス 開会記念式典（みんなの森 ぎふメディアコスモス）

平成27年  
暑中見舞  
申し上げます

(お申込みいただいた組合から順に掲載させていただきました)

## 岐阜県可児工業団地協同組合

理事長 傍 島 茂 夫

〒509-0249 可児市姫ヶ丘二丁目8番地

☎ 〈0574〉 62-6251(代)

FAX 〈0574〉 62-5392

## 東海国際交友会事業協同組合

理事長 田 中 勝 英

〒500-8402 岐阜市竜田町五丁目8番地

☎ 〈058〉 259-7780

FAX 〈058〉 259-7781

## 岐阜県解体・建廃事業協同組合

理事長 山 下 誠

〒500-8357 岐阜市六条大溝4丁目12番19号

第3岐阜県環境会館内

☎ 〈058〉 277-8861

FAX 〈058〉 277-8862

## 岐阜県石油商業協同組合 岐阜県石油商業組合

理事長 山 田 菊 雄

〒500-8281 岐阜市東鶉1丁目3番地の2

☎ 〈058〉 271-2903

FAX 〈058〉 271-2905

## 西濃電気工事協同組合

理事長 高 橋 勤

〒503-0863 大垣市大池町16番地の3

☎ 〈0584〉 73-8343

FAX 〈0584〉 73-8346

## 岐阜県砂利協同組合

理事長 井 上 豊 秋

〒500-8281 岐阜市東鶉1丁目31番地の1

☎ 〈058〉 273-3300

FAX 〈058〉 276-1901

## 岐阜骨材販売協同組合

理事長 杉 山 隆 英

〒500-8281 岐阜市東鶉1丁目31番1

☎ 〈058〉 271-7625

FAX 〈058〉 276-1901

## 木曾三川砂利特定採取協同組合

理事長 井 上 豊 秋

〒500-8281 岐阜市東鶉1丁目31番地の1

☎ 〈058〉 273-3300

FAX 〈058〉 276-1901

## 岐阜県生コンクリート工業組合

理事長 雁 部 繁 夫

〒500-8286 岐阜市西鶉1丁目69番地

☎ 〈058〉 273-4445

FAX 〈058〉 274-5840

## 岐阜県環境整備事業協同組合

理事長 牧 野 好 晃

〒500-8357 岐阜市六条大溝4丁目13番6号

☎ 〈058〉 274-0567

FAX 〈058〉 275-2712

## 岐阜県自動車電装品整備商工組合

理事長 嶋 崎 幸 治

〒500-8358 岐阜市六条南2丁目11番1号

岐阜産業会館3階

☎ 〈058〉 273-9379

FAX 〈058〉 273-9389

## 岐阜県砕石工業組合

理事長 小西輝幸

〒500-8358 岐阜市六条南2丁目12番13号

☎ 〈058〉 274-3847

FAX 〈058〉 274-3839

## 岐阜西濃砕石販売協同組合

理事長 小森徹郎

〒501-0224 瑞穂市稲里中通690番地の3

☎ 〈058〉 327-4933

FAX 〈058〉 327-4937

## 各務原砕石販売協同組合

理事長 後藤佳政

〒509-0104 各務原市各務おがせ町9丁目243番地1

コーポおがせ

☎ 〈058〉 385-5792

FAX 〈058〉 385-5793

## 東中濃砕石販売協同組合

理事長 小西輝幸

〒507-0055 多治見市喜多町1丁目98番地

☎ 〈0572〉 23-5157

FAX 〈0572〉 24-2215

## 郡上砕石販売協同組合

理事長 高橋典生

〒501-4612 郡上市大和町剣94の9

☎ 〈0575〉 88-2365

FAX 〈0575〉 88-2369

## 飛騨砕石販売協同組合

理事長 細川政則

〒506-0052 高山市下岡本町2215番地2

☎ 〈0577〉 34-9178

FAX 〈0577〉 32-5410

## 岐阜県自家用貨物自動車事業協同組合

理事長 金森勤

〒501-6133 岐阜市日置江2648番地の2

☎ 〈058〉 279-3730

FAX 〈058〉 279-2456

## 岐阜県電器商業組合

理事長 瀬上達弥

〒500-8358 岐阜市六条南2丁目11番1号

岐阜産業会館4階

☎ 〈058〉 272-4832

FAX 〈058〉 275-1986



## 赤帽岐阜県軽自動車運送協同組合

代表理事 曾根憲一

〒501-6013 羽島郡岐南町平成3丁目152番地

☎ 〈058〉 247-4451(代)

FAX 〈058〉 247-5623

e-mail : gifu@akabou.jp

URL : <http://gifu.akabou.jp/>

## 岐阜県火災共済協同組合

理事長 堀克己

〒500-8358 岐阜市六条南2丁目11番1号

☎ 〈058〉 272-3555

FAX 〈058〉 274-0164

## 協同組合日本ライン花木センター

代表理事 森田淳三

〒509-0206 可児市土田4567番地

☎ 〈0574〉 25-3126

FAX 〈0574〉 25-3137

## 岐阜県室内装飾事業協同組合

理事長 河 島 晃

〒500-8358 岐阜市六条南2丁目11番1号  
岐阜産業会館3階

☎ 〈058〉 271-2635  
FAX 〈058〉 213-0567

## 岐阜生花市場協同組合

理事長 豊 田 邦 彦

〒500-8232 岐阜市前一色3丁目6番10号

☎ 〈058〉 245-6201  
FAX 〈058〉 245-4102

## 岐阜流通センター協同組合連合会

会 長 辻 正

〒501-6123 岐阜市柳津町流通センター1丁目14番地の1

☎ 〈058〉 279-3001  
FAX 〈058〉 279-3209

## 協同組合岐阜総合卸センター

理事長 高 橋 伸 治

〒501-6123 岐阜市柳津町流通センター1丁目14番地の1

☎ 〈058〉 279-3001  
FAX 〈058〉 279-3209

## 岐阜団地倉庫協同組合

理事長 尾 関 尚 司

〒501-6123 岐阜市柳津町流通センター1丁目14番地の1

☎ 〈058〉 279-3001  
FAX 〈058〉 279-3209

## 岐阜県中古自動車販売商工組合

理事長 岩 瀬 晃 彦

〒501-6133 岐阜市日置江2648番地の2

☎ 〈058〉 279-2200  
FAX 〈058〉 279-2202

## 岐阜県印刷工業組合

理事長 四 橋 英 児

〒502-0914 岐阜市菅生2丁目6番15号

☎ 〈058〉 295-4831  
FAX 〈058〉 295-4841

## 岐阜県柔道整復師協同組合

理事長 杉 江 拓 郎

〒500-8385 岐阜市下奈良1丁目17番1号

☎ 〈058〉 277-5044  
FAX 〈058〉 272-9817

高級機械抄特殊和紙製造

## 丸重製紙企業組合

理事長 辻 守 重

〒501-3784 美濃市御手洗464番地

☎ 〈0575〉 37-2329  
FAX 〈0575〉 37-2339

## 岐阜県遊技業協同組合

理事長 大 野 春 光

〒500-8383 岐阜市江添2丁目6番10号

☎ 〈058〉 275-0811(代)  
FAX 〈058〉 275-1105

## 飛 驒 信 用 組 合

理事長 大 原 誠

〒506-0009 高山市花岡町1丁目13番地1

☎ 〈0577〉 32-4411  
FAX 〈0577〉 35-1173

## 岐阜水産物商業協同組合

代表理事 林 幸 伸

〒500-8263 岐阜市茜部新所2丁目5番地

☎ 〈058〉 272-2330  
FAX 〈058〉 272-2334

# 地域の未来を 中小企業とともに。



\\ 話せるパートナー \\

## 商工中金

個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定  
(当金庫内比較)

固定金利の半年複利  
(元本保証)

1年、2年、3年から  
期間が選べる

\\ 安心、確実、お得に増やす \\

定期預金

マイハーベスト

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。  
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

岐阜支店 〒500-8828 岐阜市若宮町 9-16  
TEL:058-263-9191



人を思う。未来を思う。

商工中金

この広報紙は岐阜県からの助成を受けています。